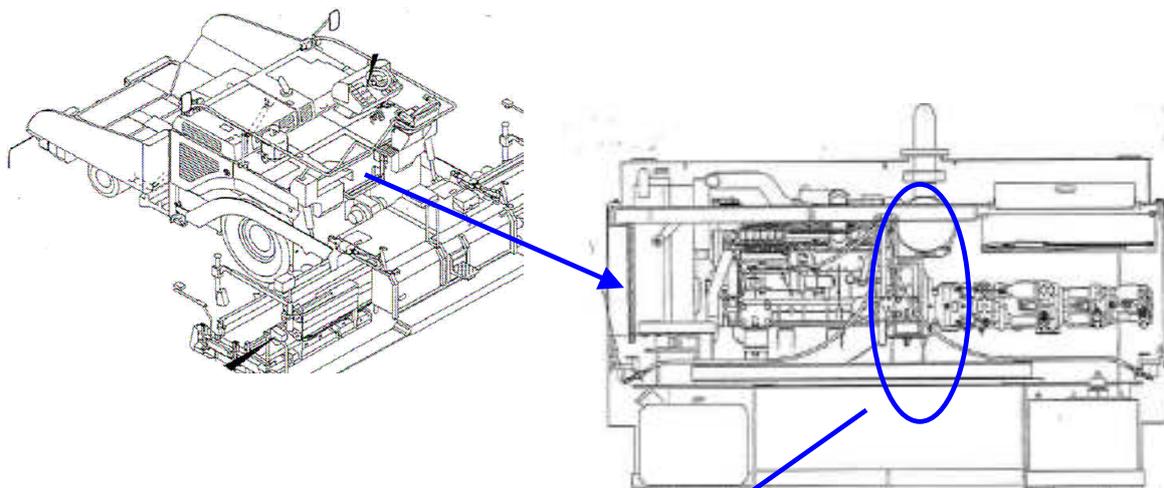


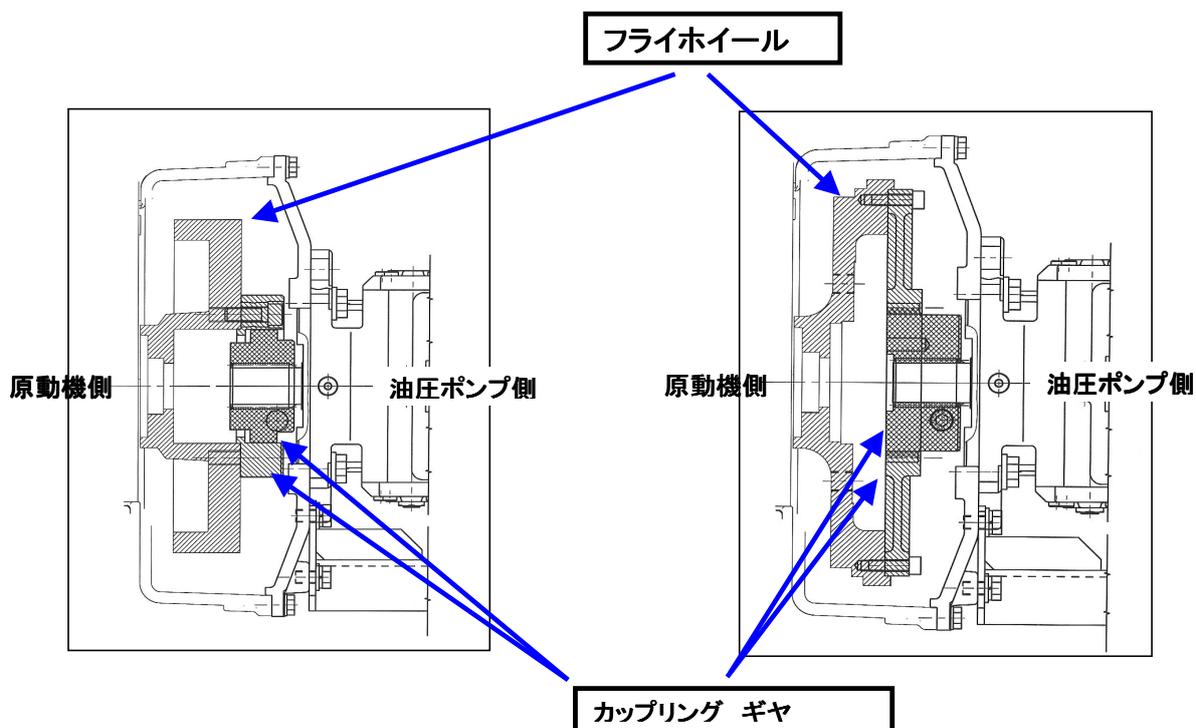
改善箇所説明図



ポンプカップリング部

【改善前】

【改善後】



基準不具合発生箇所

原動機からの動力を油圧ポンプに伝達するポンプカップリングの耐久性が不足しているため、当該カップリングのギヤの歯面が摩耗する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ギヤの歯面が摩滅し、走行できなくなるおそれがある。

【改善内容】

全車両、当該カップリングのギヤ及び原動機のフライホイールを対策品に交換する。尚、対策品の準備に時間を要するため、準備が整うまでの間、暫定対策として当該カップリングのギヤを新品に交換する。

注: は対策部品に交換する部品を示す。

識別: 対策完了車両には、操作パネル右上にNo. 2804のステッカーを貼付する。
また、本体後部フレームの仕様銘板右横位置に白ペイントにてマーキングする。